

な か ま

発行
(公社) 壬生町シルバー
人材センター
TEL82-4682
FAX82-4687

編集
壬生町シルバー人材
センター編集委員会

謹賀新年

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします



戌

戌(いぬ)干支の由来

[縁起話]

社会性があり、忠実な動物。人との付き合いも古く親しみ深い動物。

【いぬ年生まれの特徴】

勤勉で努力家

新年のごあいさつ



理事長 櫻井 康雄

あけましておめでとございます。

会員の皆様におかれましては希望と決意を新たに、新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年壬生町シルバー人材センター発足三十年を迎えました。歴代の会員・役員をはじめ、就業の場を提供してくださった、一般家庭の皆様、事業所、公共団体等関係各位に厚く御礼申し上げます。

昨年中は地域社会の方々から深いご理解と信頼をお寄せいただきシルバー事業を遂行するが出来ました。

一方で、残念ながら就業中の事故あるいは就業途上の事故、賠償事故が併せて五件発生してしまいました。市井副理事長（安全委員長）に提案していただきました「ヒヤリ・ハットメモ」を活用し事故の再発防止・情報の共有をはかり、今年こそは事故0を目標に安全かつ健康に各種事業に取り組んでまいり、より良い就業の機会場の場や環境づくりを役職員一同で行っていきたくと考えております。

結びに、皆様方の益々のご健勝と、ご多幸をお祈り申し上げます。

理事会報告

第四回理事会

（書面承認平成二十九年六月二十八日承認）

● 正会員の承認について

第五回理事会

（書面承認平成二十九年七月二十七日承認）

● 正会員の承認について

第六回理事会

（書面承認平成二十九年八月三十日承認）

● 正会員の承認について

第七回理事会

（平成二十九年九月二十一日）

● 正会員の承認について

○ 事業実績報告について

（平成二十九年五月〜八月分）

○ 役員職務執行報告

第八回理事会

（書面承認平成二十九年十月二十三日承認）

● 正会員の承認について

第九回理事会

（書面承認平成二十九年十一月二十二日承認）

● 正会員の承認について

第十回理事会

（平成二十九年十二月十九日）

● 「放課後児童クラブ運営規程」制定の承認について

○ 事業実績報告について

（平成二十九年九月〜十一月分）

次回理事会開催予定

（平成三十年三月予定）

● 平成三十年度事業計画の承認・平成三十年度予算の承認

● その他

茂木町シルバー人材センターより視察研修



平成二十九年十二月七日に、茂木町シルバー人材センターが、当センターに視察に来られました。研修内容として、「就業機会の拡大と入会促進方策」並びに「安全就業の確保」について、また両センターが抱える課題などの情報交換を会員さん同士行いました。やはり危険になる事案は同じ内容が多く、お互いに参考になるものばかりで、当センターにとつても、大変有意義な研修となりました。

「咳エチケット」について

厚生労働省は、他の人への感染を防ぐため、「咳エチケット」をキーワードとした普及啓発活動を行い、マスクの着用や人混みにおいて咳をする際の注意点について呼びかけることとします。

- 咳、くしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- 鼻汁、痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗いましょう。

- 咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。
- ※咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布（ふしょくふ）製マスクの使用が推奨されます。
- ※マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。
- ※咳エチケットを心掛けることは、周囲にウイルスをまき散らさない効果があるだけでなく、周りの人を不快にさせないためのマナーにもなります。



“組織を挙げて安全意識を持ち続け、重篤事故の撲滅に努めましょう！”

全国のシルバー人材センターにおける

事故速報



11月分までの累計を比較してみると、昨年度の21件に比して、本年度は28件と7件と大幅な増加しとなっています。

就業中・就業途上別にみると、就業中では昨年度の16件に比して19件と3件の増加となっています。

就業途上では昨年度の5件に比して9件と4件の増加となっています。

平成29年度11月分までの累計

平成28年度11月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	16	12	4	12	4
就業途上	5	2	3	3	2
計	21	14	7	15	6
平成29年度11月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	19	12	7	19	0
就業途上	9	7	2	6	3
計	28	19	9	25	3

11月報告分までの累計対前年比133.3%。

重篤事故(1ヶ月～6ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故)

職種・交通手段・平均年齢別事故件数

仕事の内容	事故数(件)	男性(件)	女性(件)	平均年齢(歳)	
	累計	累計	累計	累計	
就業中	植木・樹木の剪定等	68(48)	66(38)	2(0)	73
	除草作業	31(18)	24(21)	7(3)	73
	屋内・屋外清掃作業	17(17)	4(5)	13(10)	74
	その他	32(30)	25(17)	7(8)	75
	計	148(113)	119(81)	29(21)	74
就業途上	徒歩	12(9)	5(1)	7(8)	75
	自転車	19(31)	11(10)	8(21)	76
	バイク	12(16)	6(10)	6(6)	76
	自動車	0(5)	0(1)	0(4)	—
	計	43(61)	22(22)	21(39)	76
合計	191(174)	141(103)	50(60)	75	

()は平成28年度同月、累計では同月までの発生件数

合計の累計を見ると、昨年度の174件に比して、本年度は191件と17件の増加となっています。就業中・就業途上別では、就業中は35件の増加、就業途上は18件の減少となっています。男女別では、男性は27件の増加、女性が10件減少しています。

全国シルバー人材センター安全就業スローガン

事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな

平成29年度壬生町シルバー人材センター事故報告

傷害事故

発生日時	事故内容	職種	傷害部位および症状	備考
8/7 14:00ごろ	蜂刺され	植木	両手甲	剪定していたら、蜂の巣があって、蜂が出てきて刺された
8/21 11:00ごろ	転落	植木	頭部・右肩打撲	はしごによって剪定作業中高さ1.64mの高さから転落した(数日間入院)

交通事故

発生日時	事故内容	職種	傷害部位および症状	備考
5/12 7:40ごろ	交通事故 自転車の乗って、交差点を右折しながら渡ろうとしたところ、左側から来た乗用車と衝突した。	除草	ケガはなし	一時停止のある交差点で、車両が通過したので、次は来ないと思って出たところ、事故にあった。会員本人は、よろけたが転倒もなく、ぶつかったことも分からなかった。

物損事故

発生日時	事故内容	職種	備考
8/26 18:30ごろ	発電機付アームライトを設置場所から作業場所へ移動中、木の枝にアームが引っ掛かり変形させてしまった。	清掃	発電機付アームライト破損

☆就業中のみならず、仕事場への行き帰りに十分注意しましょう。

*もし、事故(傷害・賠償)が発生した場合、その事故の度合いが高い低い関係なく、必ず事務所へ連絡を入れてください！

交通死亡事故多発！

平成29年中の交通死亡事故の主な特徴

- 交差点で…………… 3 2 人 (前年比+ 1 2 人)
- 人対車両の事故で… 3 0 人 (前年比+ 5 人)
- 歩行者の死者数が… 3 0 人 (前年比+ 3 人)
- 高齢者の死者数が… 6 2 人 (前年比+ 2 2 人)



悲惨な事故に遭わないために

- 交差点では、左右の安全を十分に確認！！
- 一時停止の標識のある場所は必ず停止、そして安全確認！！
- エコドライブ……そのゆとりが安全運転！！
- ヘッドライト……対向車等がない時は上向きが基本！！
- シートベルト……後部座席も締めて全席着用！！
- 「歩行者」や「自転車乗用者」は、反射材を必ず装着！！

警察では、死亡事故を防止するため

- 交差点違反 (一時不停止、信号無視等)
 - 速度超過違反
 - 飲酒運転違反
 - シートベルト非装着違反
- 等を重点に、指導取締りを行っています。

●スピードダウン運動

ドライバーの皆さんは「いつもより5キロは減速安全運転」を合言葉に「スピードダウン運転」を行い交通事故防止を図りましょう。

●ライトのこまめな切り替え

約5割が夜間の死亡事故です。(夜間42件、昼間46件)
ライトの上向き、下向きをこまめに切り替え、視野の確保に努めましょう。

●命を守る反射材の着用

夜間、ライトにあたって光る反射材を身につけて大切な命を守りましょう。

●思いやり110番

事故に遭いそうな人を見かけたら、ためらわずに110番通報をお願いします

☆壬生町内でも、高齢者女性が亡くなる交通事故が発生しています？

ヒヤリハット体験談

七十歳・男性

植木剪定中、枝を切ろうとしたら大きなスズメバチの巣があった。十一月になっていたので、ハチはもういないだろうと思っていたが、まだいたのでヒヤリとした。前日もその近くの木を切っていたのに気づかなかった。知らずに巣を刺激していたらと思うとハットした。

巣はお客様の方で、業者に依頼して駆除してもらった。後日、改めて作業を行った。

☆作業前に、現場の状況を確認する。ハチがいると思って作業に入る。

七十四歳・男性

国道四号線・片側二車線追い越し車線を走行中に、六〇七メートル先を左折するので、方向指示器を出してサイドミラーを確認したら、左の乗用車は少し減速した。私は、ハンドルを左に切り始めながらサイドミラーを見たら、速度を落とされた後方の乗用車の右側に、スピードを出してバイクが来た。私は、少し左車線に入りかけたが、ブレーキをかけながら右車線に戻った。右車線で、私の後ろに走っていた車は、クラクションを鳴らしながら追い越して行きヒヤリとした。

☆ポケットからは、手を出して歩く。寒い日は手袋をする。

【失敗談】
とても寒い日に、コートのポケットに手を入れて歩いていたら、つまずきそうになったので、危ないと思いポケットから手を出して歩くようにした。その後、用事を済ませた後に、先ほどのことをすっかり忘れてしまい、再びポケットに手を入れて歩いてしまい、またつまずき、今度は転倒してしまいました。とっさに手が出なくて、膝と顔を地面にぶつけてしまった。大事には至らなかったが、手が出たければ顔をぶつけることもなかった。

☆バイクと乗用車は、速度を二十から三十キロに落とし左車線に私を入れてくれました。「有難かった」。広い片側二車線道路でよかった。車線変更は慎重に行うようにしたい。





栃木県内シルバー人材センターに おいて死亡事故が2件発生!!



平成29年度栃木県内シルバー人材センター重篤事故一覧

発生日	性別／年齢	就業中／ 就業途上	事故の状況	就業形態
4月	男／60歳	就業中 (通院)	野菜のカット作業が終了し切断機を水洗いしていたところ、手の甲側の右手中指が刃に触れてしまい、第1・第2関節の中間箇所を切断した。本来はワイヤー入りの手袋を着用するが、水で濡れるため着用していなかった。 その後、通院となった。	派遣
7月	男／74歳	就業中 (入院)	食品を製造する工場内で、昼食休憩中に体調不良を訴え、しばらく休憩を取るもよくなかったため、病院に向かい、熱中症の診断を受け点滴治療を行った。その際、胸の痛みも感じたため痛み止めをもらって帰宅した。翌日、胸の痛みが引かないため救急車で搬送され、心筋梗塞の診断を受け入院した。工場内にエアコンはなく、扇風機のみであったが、水分などは 適宜とれる状態であった。	派遣
7月	男／72歳	就業中 (死亡)	前日から行っていたトタン屋根の塗装作業中、熱中症により屋根の上で意識を失い、心肺停止となり病院に搬送された。医師の話では、元々心臓が良くなく、血中カリウムイオン濃度が上がっていたとのこと。作業当日は気温も高く屋根の上は照り返しによりかなり暑かったが、休憩は1時間ごとに取っていた。 その後入院したが、3日後に死亡した。	請負
7月	女／67歳	就業中 (入院)	駐車場で枝拾い作業（清掃）中、車道と歩道を分ける縁石を乗り越えようとして、縁石につまずき大勢を崩して転倒した。体をかばうため左手をついたところ、左手薬指及び小指を粉碎骨折した。 その後、病院を訪れ入院した。	請負
7月	男／78歳	就業途上 (死亡)	50ccのバイクで就業場所に到着し、道路反対側路肩にバイクを止めるため、道路をUターンしようとした。その際、対向車線からきている自動車を確認になかったため、対向車である軽自動車の前面に出て、バイクの側面に軽自動車の前面が衝突した。 その後病院に搬送されたが、死亡した。	請負

ふくしまつりに参加



昨年の10月15日(日)に壬生町健康ふくしまつりに参加し、シルバー事業のPRを行いました。
残念ながら雨が降ってしまいましたが、今回も刃物研ぎや障子の張替実演し多くの方にシルバー事業のPRができました。

「シルバーの日」



10月21日(土)にシルバーの日が開催されました。
今回は、町公共施設の清掃活動を予定していましたが、あいにくの雨天のため安全就業等のビデオ鑑賞となりました。

事務局だより

これからの予定

● 会員新年会 ●



日時：平成30年 1月20日(土)
午後6時
場所：永幸

会員さん同士の親睦を深める「シルバー会員新年会」を計画しております。今年健康で楽しい1年にしていきましょう。

● 講話会 ●

理事長による講話会



日時：平成30年 1月20日(土)
午後5時30分
場所：永幸

● しなのめ公園奉仕活動 ●



日時：平成30年 3月24日(土)
午前9時30分
場所：しなのめ公園

しなのめ桜まつりを前に、毎年恒例の「シルバー奉仕活動」を行います。(しなのめ公園清掃)

平成30年度

会員更新手続

平成30年度の会員更新手続きを下記のとおり予定しております。

日程 3月19・20・22日
の3日間

- ★継続の場合は、ご家族の方とよく話し合ってください。
- ※詳細については、3月上旬に会員さん各自に書類を送付いたします。

編集後記

年を取れば取るほど一年が早くなる？
「一年って早いね。あつこいつ問だね。」
誕生日や記念日、行事等々、何かしらの
節目で、誰もが口にしたことのあるセリ
フではないでしょうか。

これは、「ジャーネーの法則」によって説明されて
います。ジャーネーの法則とは記憶の長さが若ければ
長く、歳を取れば短く感じるという法則です。考え
てみれば当たり前のことですが、例えば五歳の頃の
一年は人生の五分の一ですが、五十歳の時の一年は
五十分の一に相当します。仮にその一年間を同じよ
うに過ごしたとしても五歳と五十歳に人とは過ご
した長さ・残る印象の強さも違ってきます。

十代・二十代の記憶の方が強く残るともいわれて
おり、例えば普段何気なく昔の記憶が出てくること
の、多くは十代・二十代の方が多くないでしょう
か？それは、ジャーネーの法則により十代・二十代の
記憶ほど自分の人生に深く根付く法則があるからな
のです。さらに、若いころの記憶の方が強く残るの
は、初めての体験をすることが多いからなのです。
つまり、新鮮な記憶が多いため体験する印象が大き
くなります。また、現実を見ることよりも夢や希望
を持てる時期でもあるからなのです。

また、歳をとってからの体験が、あまり記憶に残
らないのは、もうすでに同じようなことを何度も体
験しているためです。だからこそ、何か問題が起き
た時の対処法がわかっていたり、冷静さを保ってい
たりすることが出来るのですが、その分記憶として
強く残ることも少なくなります。

皆さんも一度、シルバー人材センターに入会した
当時のこと、一週間前のことを思い出して、どちら
が早く出てくるか、比べてみてはいかがでしょうか？

編集委員

杉田 昌道・阿久津和子
神永 一三・石川 朋彦

